



今日の表紙 親子で雪の運動会2012



1月29日(日)、湯元のもみの木平で、日光自然博物館が主催する親子で雪の運動会2012が開催されました。集まった14組38名の親子は、午前中は赤・青2組に分かれ、「雪だるまさんがころんだ」、「雪そり・手つなぎリレー」、「雪ひもとりがっせん」の団体戦3種目を、午後は「スノーシューでドン!」という個人戦を行いました。

朝から強風が吹き付け、厳しい寒さの1日でしたが、さらさらのパウダースノーが降り積もった会場で、参加者は走ったり笑ったり、楽しい時間を過ごしました。息子さん二人と参加した小高さん(宇都宮市)は、「スキー場には行きますが、今回のような雪遊びをしたことがなかったので、とても面白かったです。スノーシューも初めて履けて、参加してよかったです」と笑顔で答えてくれました。



2月3日(金)に日光山輪王寺で行われた節分会追儺式。三仏堂で法要が執り行われた後、年男年女の方々が一斉に豆をまきました。法要後、法要で受けた福徳を分けようと福豆などをまく縁喜がらまぎが行われ、芸能界からも3名が特別参加。参拝者は多くの福を受けようと競って手を伸ばしていました。今年で2回目という大島さん夫妻(小山市)は、「娘が今年出産することもあり福を授かりに来ました」と話してくれました。



節分会追儺式

せつぶんえついなしき



2月4日(土)・5日(日)の2日間、鬼怒川温泉駅前広場で鬼怒川温泉鬼まつりが開催されました。祭りでは、旅館の女将さんや赤鬼のキヌちゃん、青鬼のカワちゃんたちによる大ガラムキ大会で、お菓子などが入った福袋がまかれ、ペア宿泊券などが当たる大抽選会が行われました。2日間とも天気に恵まれ、多くの観光客や地元の人でにぎわいました。

鬼怒川温泉鬼まつり



1月28日(土)・29日(日)、鬼怒川温泉駅前広場で第6回春節祭が開催されました。中華風の飾り付けが施された会場では、龍王太鼓や地元子どもたちによるお囃子、ジャズ演奏などが披露された他、竹馬や羽根突き、福笑いなどのお正月の遊び体験、お汁粉のサービスも行なわれました。

また、2月2日(木)〜6日(月)には、中国の伝統演劇「京劇」が行なわれ、日本でも知られている「西遊記」や「三国志」などの公演や、夜には、鬼怒川温泉の旅館を会場に、京劇の俳優によるワークショップも開催されました。会社の旅行で東京から遊びに来た女性には、「衣装が日本の着物に似ていてきれいです。衣装を着ると顔の感想も違って見えますね」と体験の感想を聞かせてくれました。



湯西川温泉かまくら祭



1月21日(土)、今年で19年目を迎える湯西川温泉かまくら祭が始まりました。今年は、日光市全体の統一を持たせた冬の一大イベント「日光冬祭〜ひかりの祭典〜」の一つとして開催されています。沢口のメイン会場では、大きなかまくらの中でパーベキューをする人や写真を撮る人たちでにぎわいました。約30メートルの雪の滑り台や、ミニかまくら・雪だるまを作れる広場も大人気で、多くの家族連れや子どもたちの歓声が響いていました。

夜の会場は、昼間のにぎやかな様子とは違ったロマンチックな表情を見せてくれます。

沢口河川敷の約1,000個のミニかまくらにろうそくが灯り、また、平家の里から沢口橋までLED電球で飾られ、幻想的な雰囲気を感じられます。その他にも、期間中の土曜・日曜日のミニコンサートや、3月10日(土)から始まるオーロラファンタジーなど盛りだくさん。「日光冬祭」でパワーアップしたこのお祭りは、3月20日(火・祝)まで開催予定です。



2月4日(土)、第15回今市宿七福神めぐりが開催され、約400名が参加しました。このイベントは、お寺や神社に祀られた七福神と二宮尊徳翁を祀る二宮神社の8カ所を巡る今市ならではのコースです。参加者は御利益を願ってお参りをしながら、専用の色紙に記念スタンプ押し、約8キロを3時間ほどかけて歩きました。ゴールの市縁ひろばでは、甘酒の無料サービス

今市宿七福神めぐり

スの他、芋煮会とお楽しみ抽選会も実施。参加者の皆さんは、スタンプから手渡される甘酒や芋煮をおいしそうに頬張り、抽選会では、早速御利益を試していました。宇都宮から参加した女性二人組は、「何度も参加しています。大谷橋からの景色はすばらしく、毎回すがすがしい気持ちになります」と笑顔で話してくれました。歩く汗ばむ陽気の中、歩き終えた皆さんの表情は晴れやかで、達成感に満ち溢れていました。



2月2日(木)〜5日(日)に、霧降アイスアリーナと細尾ドームリンクで、16チームがトーナメント方式で対戦する全国中学校アイスホッケー大会が開催され、日光市からは日光中学校と東中学校が出場しました。日光中学校は1回戦で軽井沢町立軽井沢中学校と対戦し、試合中盤までに6点のリードを許す苦しい展開。終盤に相手の3倍ものシュート数で猛攻を仕掛けたもの

の、力及ばず1対6で敗れました。また東中学校は、1回戦で八戸市立北稜中学校と対戦。確実に得点を重ねた東中学校は、中盤まで5対1とリード。しかし、終盤に5連続失点で逆転されて力尽き、5対6で敗れました。地元2チームは1回戦での敗退となりましたが、全力でプレーする選手たちに、大きな声援が送られました。なお大会は、帯広市立帯広第八中学校が優勝しました。

全国中学校アイスホッケー大会